



平成29年3月
国土交通省発行

「CIM事業における成果品作成の手引き(案)」に準拠しています

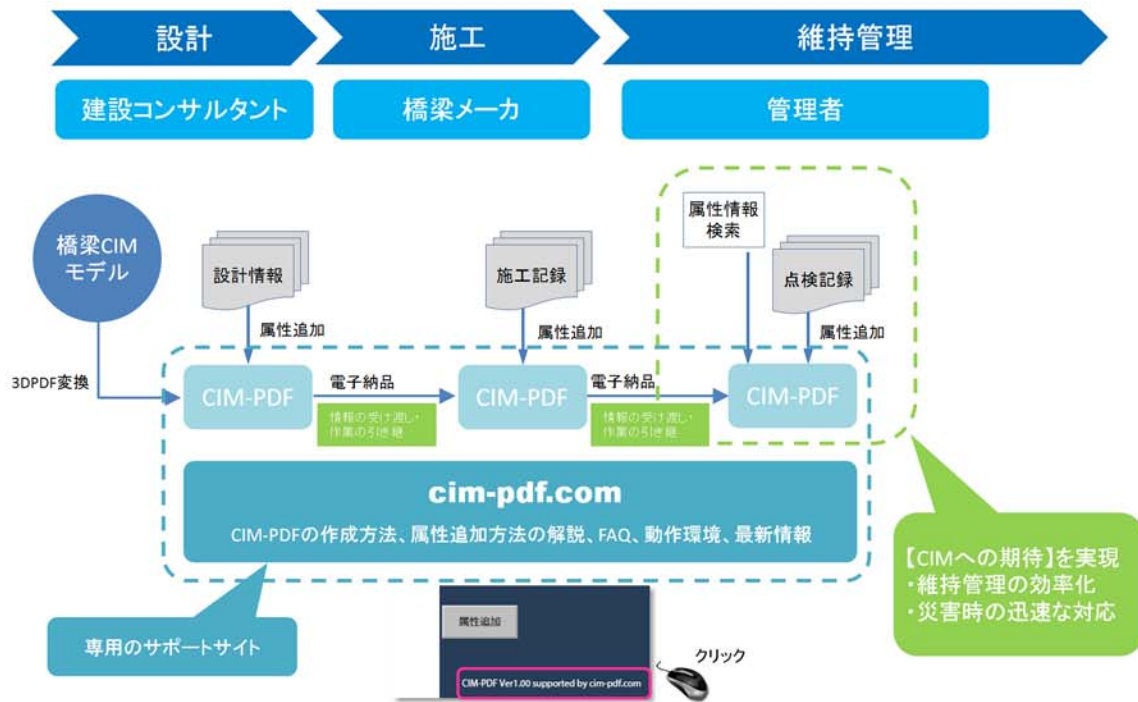
■ CIM-PDFとは

橋梁CIMモデル（3次元モデル+属性情報）を、Acrobat Reader DC で閲覧、属性検索・付与が可能なCIMモデル管理システムです。CIMの理念のひとつである「構造物のライフサイクルを限られた資本・人材・機材で実施、管理を実現する」を達成する手段として橋梁の設計、施工、維持管理のライフサイクルで発生する情報の受け渡し・引き継ぎをシンプルに行うことを目指したシステムです。

専用の
3DCADが
不要

困ったときの
サポートサイト
cim-pdf.com

PDFは
安心の国際規格
(ISO)



【CIMへの期待】を実現
・維持管理の効率化
・災害時の迅速な対応

■ 主な特長

- ・ 閲覧・編集に必要なソフトは、世界でもっともインストールされている無償PDFビューワ、Acrobat Reader DC だけ。
 - ・ Acrobat Reader DC でアニメーション再生、3Dモデルの表示、属性閲覧、属性検索、外部参照ファイルへのアクセスが可能。
 - ・ 写真などの施工管理記録や維持管理の点検記録などを属性情報として3Dモデルに、Acrobat Reader DC で追加保存することが可能。
 - ・ CIM-PDFの使い方や最新情報をウェブ上に公開しています。 <http://cim-pdf.com> ※追加できるファイルはPDF形式となります
 - ・ CIM-PDFは、国土交通省より発行された「CIM導入ガイドライン(案)」の属性情報の付与方法に対応しています。
- ※ CIM導入ガイドライン(案) 第5編 橋梁編 3.3.6 属性情報『平成29年度からの当面の属性情報の付与方法は、「3次元モデルから外部参照」する方法を原則とする』
 ※ CIM事業における成果品作成の手引き(案) 3.2.4 STRUCTURAL_MODEL(構造物モデル)

■ CIM-PDF作成アプリケーションの販売価格 (サブスクリプション方式)

サブスクリプション価格 1ライセンス 1年目 500,000円/1年間 (初期費用、保守サービス込み)

サブスクリプション価格 1ライセンス 2年目以降 200,000円/1年間 (保守サービス込み)

※ 価格はすべて消費税抜きです

※ Navisworksアドオンソフトとなります

初期費用には鋼橋CIMテンプレートを、保守サービスには、メールによるQA対応、アップデート版提供を含みます。

■ CIM-PDFの動作環境

【CIM-PDFの作成】 Navisworks (Simulate または Manage) 、 Acrobat Pro DC

※ 商品名は各開発会社の商標です

【CIM-PDFの閲覧】 Acrobat Reader DC ※1

※1 Acrobat Reader XI以前のバージョンでは動きません

【CIM-PDFの編集】 Acrobat Reader DC ※1

■ 開発元



オフィスケイワン 株式会社

<http://www.office-k1.co.jp>

〒550-0013 大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル8F

TEL. 06-6567-8951 FAX. 06-6567-8861

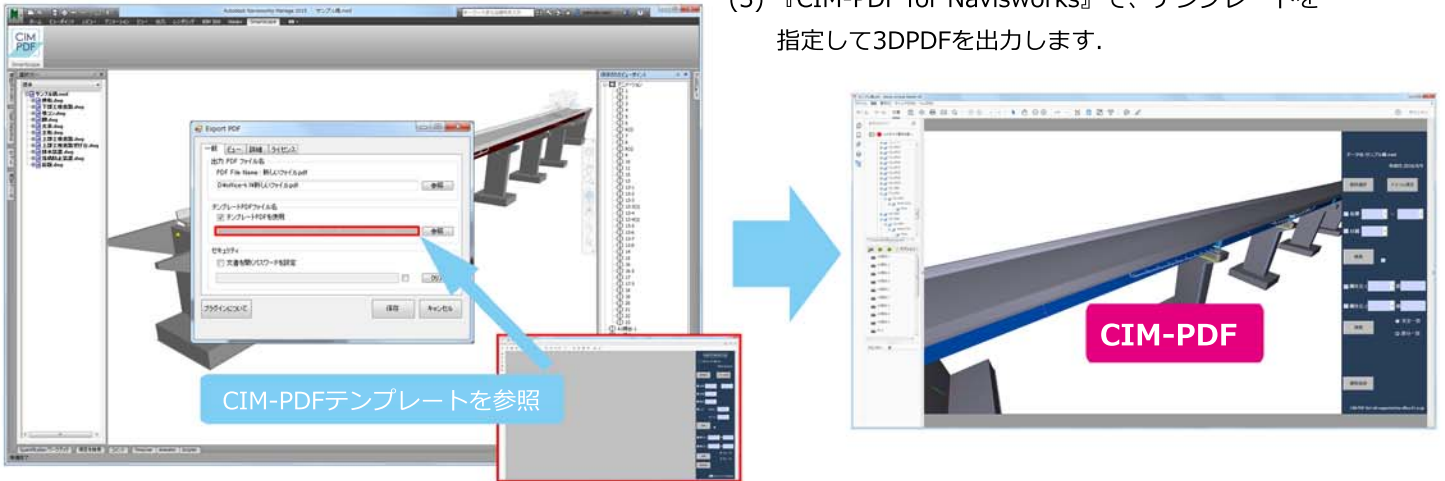
■ お問い合わせ先

開発パートナー : smart scape スマート・スケープ株式会社

■ CIM-PDFの作成方法

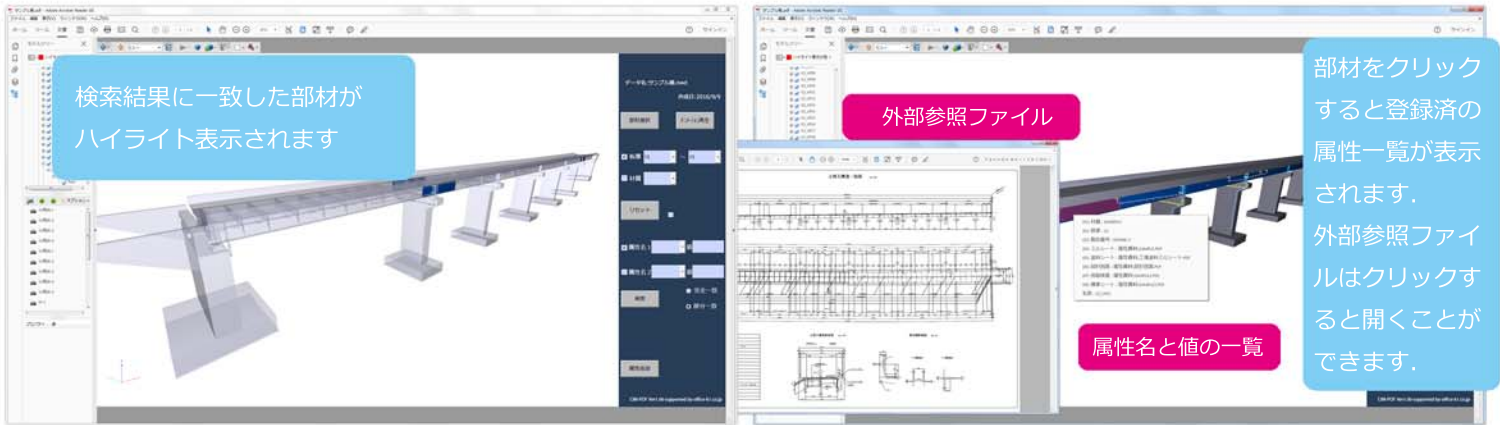
(1) 3DモデルをNavisworksに読み込みます。(2) 属性管理ソフトで設計情報等の属性を3Dモデルに付与します。

(3) 『CIM-PDF for Navisworks』で、テンプレートを指定して3DPDFを出力します。



■ CIM-PDFでできること

(1) Acrobat Reader DC でCIM-PDFを開く。(2) 部材選択ボタンを押下し3Dモデルの部材をクリックして属性を確認します。
 (3) 属性名で検索した結果をハイライト表示します。検索条件は板厚、材質、および任意の属性名と値を指定できます。



(4) アニメーションボタンを押下すると、登録済のビュー間を移動したウォークスルーを自動再生します。

(5) 属性追加ボタンを押下し、属性名と値を記述したCSVを選択読み込むと、CIM-PDFに新たに属性が更新されます。

※ 値にファイルパスとファイル名を記載すると外部参照として属性付与できます。

■ CIM-PDFの運用フロー

